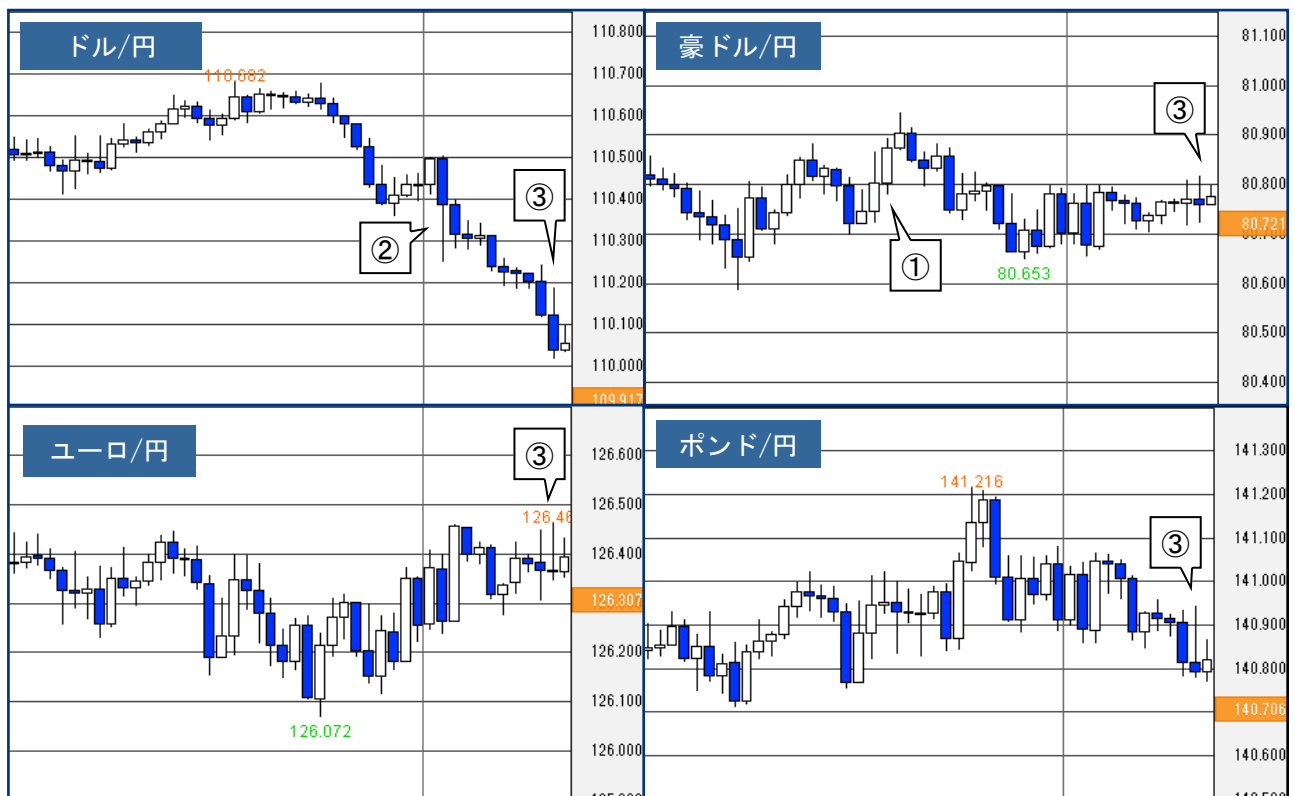


8月21日(火曜日)  
ドル/円・豪ドル/円  
ユーロ/円・ポンド/円

## トランプ大統領の利上げ批判でドル安に

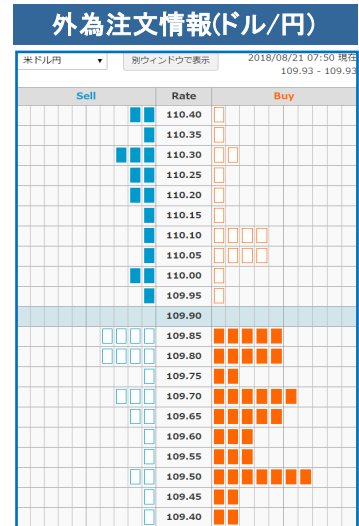
### 20日(月)の為替相場



期間 20日(月)午前7時00分～21日(火)午前5時55分 ※チャートは30分足(日本時間表示) 出所:外為どっとコム

- ① 一時マイナス圏に沈んでいた上海株が切り返して引けると、豪ドル/円が上昇した。
- ② 一部通信社が「トランプ米大統領は自身が指名したパウエル米連邦準備制度理事会(FRB)議長について、低金利政策をとると見込んでいたが逆に金利を引き上げていると、資金集めのイベントで不満を漏らした」と、イベント出席者の話として報じるとドル売りが優勢となった。
- ③ 別の通信社が、トランプ米大統領はパウエルFRB議長が利上げを継続する方針である事について「気に入らない」と述べたと報じると、ドル売りが加速。ドル/円は110.02円前後まで下値を切り下げた。一方、クロス/円はドルストレートペア(ユーロ/ドル、豪ドル/米ドル、ポンド/ドルなど)の上昇に支えられて下値が堅かった。なお、トランプ大統領は、22-23日にワシントンで行われる米中次官級通商協議について「多くは期待していない」と述べた事も伝わった。

20日(月)の株・債券・商品市場				
日経平均	豪ASX	上海総合	英FT	独DAX
22199 ▼71.38	6344.994 △5.761	2698.466 △29.500	7591.26 △32.67	12331.3 △120.75
NYダウ	日10年債	豪10年債	英10年債	独10年債
25758.69 △89.37	0.1040% △0.0060	2.524% ▼0.021	1.223% ▼0.013	0.302% ▼0.003
米2年債	米10年債	NY原油	NY金	
2.5851% ▼0.0208	2.8190% ▼0.0415	66.43 △0.52	1194.60 △10.40	



本日の見通し

予想レンジ	ドル/円	ユーロ/円	豪ドル/円	ポンド/円
	109.400-110.500	125.800-127.100	80.200-81.200	140.100-141.500

【ドル/円】

昨日のドル/円は月初来安値を更新。トランプ米大統領が連邦準備制度理事会(FRB)の利上げ継続スタンスを「気に入らない」と発言した事からドルが売られた。トランプ大統領はまた、今週の米中通商協議について「多くは期待しない」と述べた。ドル/円は、本日早々に心理的節目の110.00円を割り込んでおり、下値不安が広がりがつつある。焦点は200日移動平均線(109.86円前後)の攻防に移っており、このまま200日線を下抜けてしまえば、3月以降の上げ幅の「半値押し」にあたる108.90円前後が次のメドとなりそうだ。

執筆者: 神田

本日の注目イベント ※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示 日本時間での表示

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表	市場予想
8/21(火)	10:30	○	(豪)RBA議事録	—	—

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。  
Copyright©2018Gaitame.com Research Institute Ltd. All Rights Reserved. www.gaitamesk.com